PATLITE

GA0000413_03

ポールブラケット <TYPE> SZP-004□　取扱説明書

お客様へ

このたびは、パトライト製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
・ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
・工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。
・保守、点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は巻末に記載されている技術・修理相談窓口へお問い合わせください。

ホームページアドレス	https://www.patlite.co.jp

設置、施工、取付業者様へ

・設置前に本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
・本書は必ずお客様にお渡しください。

1. はじめにお読みください

1.1　安全上に関する表示について

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
□表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しております。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重症を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。

□お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

1.2　安全上のご注意

・次に記載の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

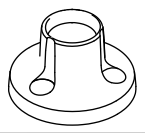
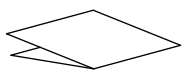
⚠ 警告

❗	□工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などが起こる恐れがあります。

⚠ 注意

❗	□取付場所は次を満たすようにしてください。 ・振動が少ないこと。 ・十分な強度があること。 ・平らな場所であること。	□信号灯が必ず正立状態になるように取り付けてください。 □水のかからない環境で使用してください。 □大きな力で無理な取付けをしないでください。破損や変形により故障の原因となります。

2. 内容物

ポールブラケット　1個	本書　1部	タッピンねじ(M3x14)　2個	ポールリング　1個
			

3. 型式

SZP-004W　　：φ60,　本体色：オフホワイト
SZP-004K　※　：φ60,　本体色：ブラック
SZP-004U　※　：φ60,　本体色：シルバー

※：海外専用仕様

4. 対応ポール

名称	型式　（※：海外専用仕様）
アルミポール（シルバー）	POLE-100A21,　POLE-300A21,　POLE-800A21
アルミポール（ブラック）	POLE-100A21K　※,　POLE-300A21K　※,　POLE-800A21K　※

5. 対応機種

・LR6-USB シリーズ
・LA6 シリーズ（WJ仕様／TN仕様）
・LA6-POE シリーズ（TN仕様）
・WDB シリーズ

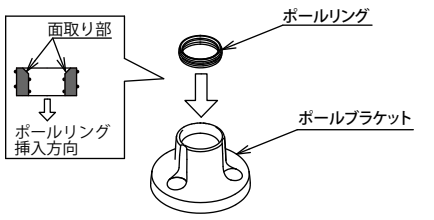
6. 配線方法、取付方法

基本の手順

配線の通し方および組み付け方法は、「対応機種」によって異なります。基本の手順は以下の通りです。

❶ 準備

ポールブラケットに付属のポールリングを挿入します。



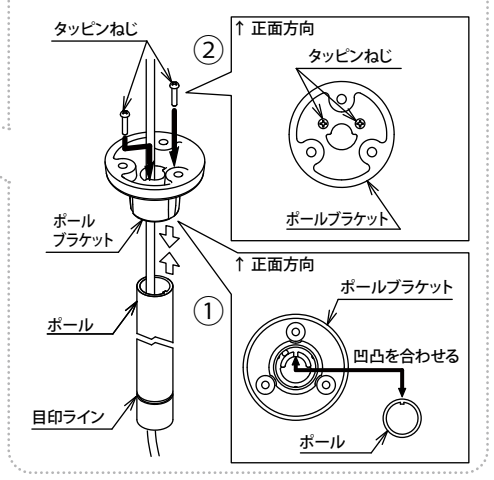
❷ 配線の通し方

各「対応機種」によって配線の通し方が異なります。
「配線の通し方（対応機種別）」を参照してください。

〈注〉配線の過程でポールとポールブラケットを組み付ける必要があります。

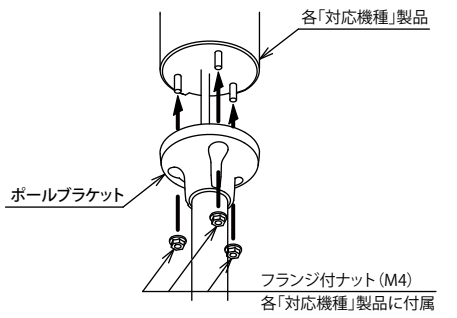
ポールとポールブラケットの組み付け方法

① ポールをポールブラケットに凹凸形状をあわせて差し込みます。
② タッピンねじで２箇所ネジ止めをし、ポールブラケットとポールを固定します。(推奨締め付けトルク：1.4N･m)



❸ ポールブラケットと各「対応機種」製品の組み付け

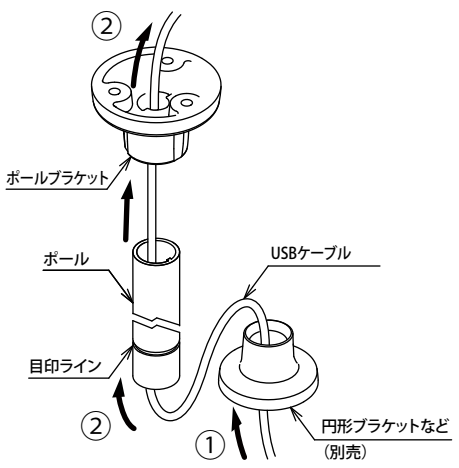
ポールブラケットと各「対応機種」製品を、各「対応機種」製品に付属のナットで3箇所固定します。(推奨締め付けトルク：0.6N･m)

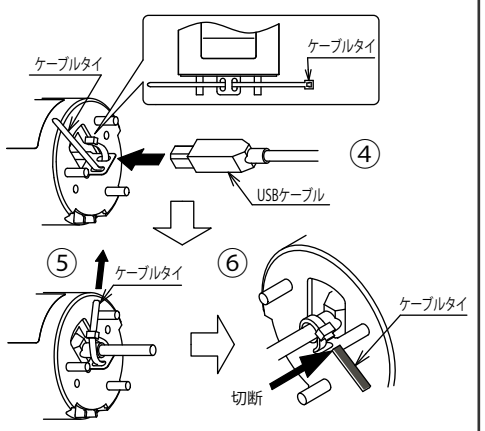


配線の通し方（対応機種別）

LR6-USB シリーズ

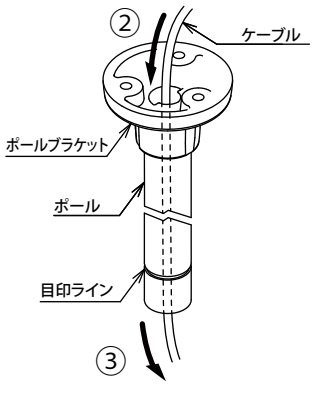
① 円形ブラケットなど（別売）の下側からUSBケーブルを通します。
② ポールの目印ライン側からUSBケーブルを通します。ポールブラケット側からUSBケーブルを引き出します。
③ ポールとポールブラケットを組み付けます。（「ポールとポールブラケットの組み付け方法」参照）
④ ボディユニットにUSBケーブルを接続します。
⑤ 付属のケーブルタイでUSBケーブルを結束し固定します。
⑥ 余ったケーブルタイをニッパーで切断します。





LA6 シリーズ、WDB シリーズ（RS-232C ケーブル不使用）

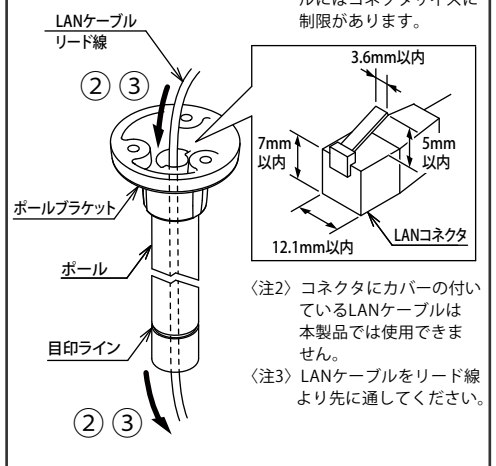
① ポールとポールブラケットを組み付けます。（「ポールとポールブラケットの組み付け方法」参照）
② ポールブラケット側からケーブルを通します。
③ ポールの目印ライン側からケーブルを引き出します。



LA6-POE シリーズ

① ポールとポールブラケットを組み付けます。（「ポールとポールブラケットの組み付け方法」参照）
② ポールブラケット上側からLANケーブルを先に通し、ポールの目印ライン側からLANケーブルを引き出します。
③ ポールブラケット上側からリード線を通し、ポールの目印ライン側からリード線を引き出します。

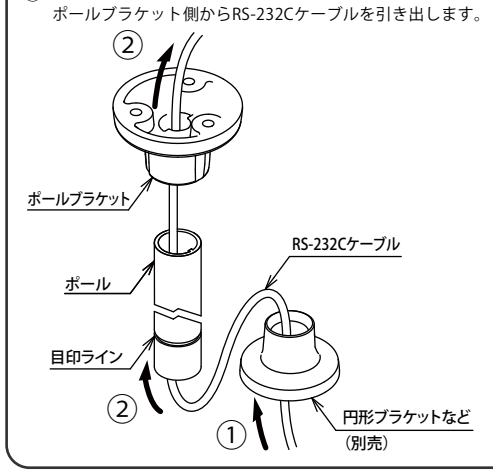
〈注1〉ポールブラケットに通すことができるLANケーブルにはコネクタサイズに制限があります。

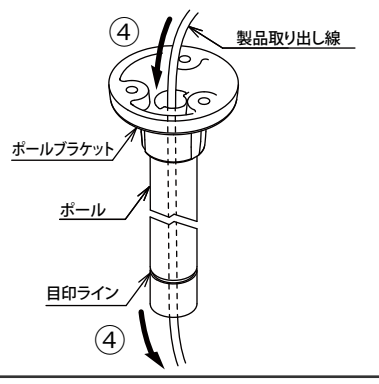


〈注2〉コネクタにカバーの付いているLANケーブルは本製品では使用できません。
〈注3〉LANケーブルをリード線より先に通してください。

WDB シリーズ（RS-232C ケーブル使用）

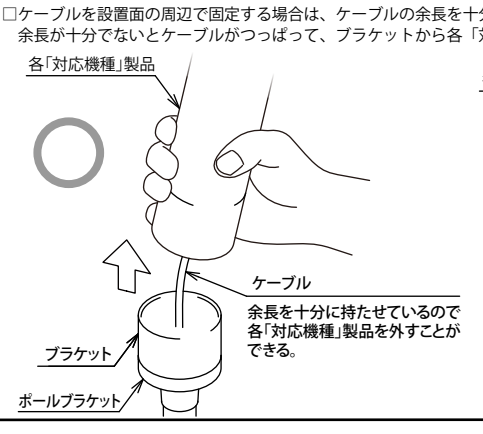
① 円形ブラケットなど（別売）の下側からRS-232Cケーブルを通します。
② ポールの目印ライン側からRS-232Cケーブルを通し、ポールブラケット側からRS-232Cケーブルを引き出します。
③ ポールとポールブラケットを組み付けます。（「ポールとポールブラケットの組み付け方法」参照）
④ ポールブラケット側から製品取り出し線を通し、ポールの目印ライン側から引き出します。

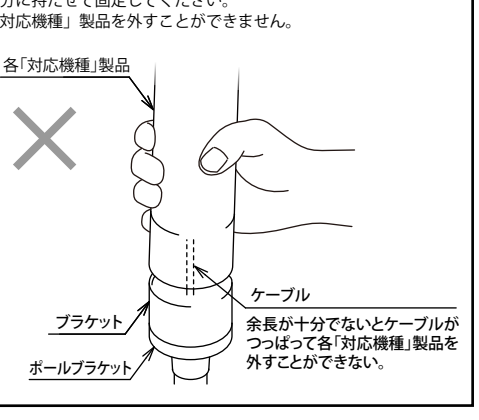




〈線処理の注意事項〉

□ケーブルを設置面の周辺で固定する場合は、ケーブルの余長を十分に持たせて固定してください。
余長が十分でないとケーブルがつっぱって、ブラケットから各「対応機種」製品を外すことができません。





製品保証規定　［Ver.2.1（2018.07.27）］

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、株式会社パトライト（以下、「弊社」といいます）が保証する内容について明記しています。

第１条（目的）
1. 本規定は、弊社の製品（以下、「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。
2. お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第２条（保証対象および保証期間）
弊社は、お客様が本製品を購入された日から１年以内（以下、「保証期間」といいます）に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合（以下、「不良」といいます）、次条に定める保証責任を負うものとします。
①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合
②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第３条（保証内容）
1. 弊社は、本製品に不良が生じた場合（以下、「不良品」といいます）、自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。
2. 弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
3. 弊社が第１項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収致しました不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
4. 弊社は、第１項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。
5. 以下の各号の部材は、保証の対象外とします。
①消耗品（モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Oリング・キセノン基板等）
②輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料（製品梱包箱・ビニール袋・緩衝材等）

第４条（免責事項）
1. 弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。
①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不良が発生した場合
②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不良が発生した場合
③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因して不良が発生した場合
④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・補修・付属品取付等を行ったことにより不良が発生した場合
⑤お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合
⑥お客様が第５条第３項の禁止事項に違反した結果、不良が発生した場合
⑦火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩害・静電気・伸電・異常電圧等の外部的要因に起因して不良が発生した場合
⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、弊社が不良を予測することができない場合
⑨通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不良が発生した場合
⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより不良が発生した場合
⑪保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したことを証明することができない場合
⑫弊社に対して本書のご提示がない場合
2. 弊社は、第３条第１項の措置の実施の有無を問わず、不良に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と連信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3. お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品の適合性はお客様自身でご確認いただくものとし、弊社はこれらと本製品との適合性について一切の責任を負わないものとします。

第５条（ソフトウェアの取扱い）
1. 本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）が内蔵されている場合、弊社は、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する非独占的で譲渡不能な使用権を許諾するものとします。
2. 弊社は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量によりソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップに起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と連信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3. お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
①本ソフトウェアを複製すること
②本ソフトウェアの改変・結合・リバースエンジニアリング・逆コンパイル・逆アセンブル等を行うこと
③本ソフトウェアを第三者に対して再使用許諾・貸与・レンタル・転売すること
④本ソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
⑤本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去すること

第６条（その他）
1. 本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。
2. 本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。
4. 弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。
5. 本書は、本書に明示した条件に基づき保証を お約束するものです。従って、本書によって弊社および それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第７条（準拠法および管轄裁判所）
本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上

株式会社パトライト

世界中に「安心・安全・幸福」をお届けする
株式会社 パトライト　J2E
https://www.patlite.co.jp
〔受付〕平日9:00～17:00
平日12:00～13:00及び土・日・祝日・社休日は留守番電話による対応
●技術・修理相談窓口（無料）：0120-497-090
※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または販売店にお問い合わせください。